

# 長崎県知事賞

## 魅力ある漁村地域部門



受賞者名：みずさきはえなわせんたん水崎延縄船団

市町名：対馬市

主な取組：アカムツ資源保護区を設定  
資源の持続的利用を心がけた  
延縄漁業を実践

### 1. 取り組みの概要

- ①対馬沿岸漁業者と県外沖合底曳網漁業者の双方にとって重要な資源であるアカムツの持続的利用を目的としてH17年から水崎延縄船団員が収集した漁獲データをもとに協議を開始し、H22年にアカムツ資源保護区域を設定。当該取組は毎年双方で協議しながら継続しており、現在もアカムツ資源保護区域内で1ヶ月間の休漁を実施している。
- ②アカムツは魚体を傷付けないように取扱方法の統一やフレッシュシートの使用による鮮度管理の徹底、クエについては傷や魚体サイズの厳格な選別、出荷調整による活魚出荷に取り組むことにより、平均単価及び漁業者の所得向上を実現した。

### 2. 受賞理由

- ①水崎延縄船団が提起し、沿岸漁業者と沖合底曳網漁業者との民間協定として合意に至ったアカムツの資源保護区域の設定は、島内漁業者の資源管理への意識向上に大きな役割を果たしている。また、クエの資源保護にも取り組んでおり、地域外漁業者も含め、さらなる波及効果が期待される。
- ②水崎延縄船団と沖合底曳網漁業者との間では、操業中に積極的に無線等で交信しながら漁業調整を行っており、また、入漁している立場の沖合曳網漁船が水崎延縄船団から要望のあった海域で海底清掃を行う等、もちつもたれつの良い関係を築いているのは全国的にみてもほとんど事例がなく、模範となる取組である。

